(独) 日本学生支援機構

文部科学省外国人留学生学習奨励費の受給者募集について

1. 応募資格

大学院に正規生(修士課程・博士後期課程)、研修生、研究生として在学する<u>※私費外国人留学生</u>で、学業・人物ともに優れ、かつ、経済的理由により修学が困難だと認められる者で、かつ次の(1)~(5)を全て満たす者。

- (1) 前年度の成績評価係数(GPA)が、<u>2.30 以上</u>で、受給期間中もそれを維持する見込みがあること。 (頁下部の別表参照)
- (2) 仕送りが平均月額90,000円以下であること。(入学料・授業料等は含まない)
- (3) 他から受けている奨学金等の支給月額の合計が、学習奨励費の給付月額(65,000円)未満である こと。
- (4) 在日している扶養者の年収が500万円未満であること。
- (5) 学習奨励費受給後に、機構が在籍大学等を通じて行う進路状況調査に協力できるものであること。
 - ※在留資格が「留学」(予定者含む)で、私費留学生であることが条件。 国費外国人留学生・外国 政府の派遣する留学生は不可。
 - ★成績を考慮のうえ、正規生であり、昨年度未受給者を優先します。
 - ★前年度受給者、最短修業年限を超えている方は優先順位が低くなります。

2. 支給額および支給期間

月額 65,000 円 (2014 年 4 月~2015 年 3 月)

3. 推薦数 未定

(2013年度実績 研究科、専門職あわせて大学院全体から11名)

4. 応募方法

- (1) 2014 年度学習奨励費調査書【所定書類】
- (2) 成績証明書(写し可)
 - ※前年度(2013年度)の成績証明書。1年生は前課程(修士1年生は学部全課程、博士後期1年生は修士課程)の成績証明書。
 - ※計算にあたっては 2013 年度の成績から成績係数を算出し、その計算式を成績証明書の余白に記載して下さい。計算式を確認します。
- (3) 在留カードの両面コピー(在留資格が「留学」であること。)
- (4) 在日扶養者の源泉徴収票あるいは納税証明書 ※在日扶養者がいる場合のみ
- (5) ゆうちょ銀行通常預金(本人名義)通帳コピー
 - ※振込口座は、ゆうちょ銀行通常貯金(本人名義に限る)のみです。

応募時に口座を持っていない学生は、<u>推薦が決定した場合に至急口座を開設し、通帳のコ</u>ピーを提出すること。

★(1)~(5)を全て揃えて提出してください。(1)の用紙は HP からもダウンロードできます。

5. 学内締切および提出先

2014 年 4 月 18 日(金)13:00(締切厳守)

※締切り最終日以外は各事務窓口取扱い時間内。窓口により時間が異なります。

6. 推薦者の発表

2014年5月8日(木)までに各事務課掲示板にて発表予定です(あわせて、推薦者には別途メール又は電話でご連絡します。必ず連絡が取れるようにしておいてください。)。

★推薦が決定した方は、発表後、国際交流センターにて手続き書類を受け取ってください。 国際交流センター手続書類配付期間 [推薦発表日~5月14日(水)まで] ※提出期日は5月15日(木)11:30までです。

★また、"<u>ゆうちょ銀行通常貯金(本人名義に限る)</u>"の<u>通帳のコピーが必要になりますので、用意</u> してください。(ゆうちょ銀行の口座を持っていない方は開設してください。)

★以上の手続きが出来ない場合は、推薦を取り消します。

7. 採用者決定

2014年6月下旬(予定)

8. 学習奨励費決定後の受領手続きについて

毎月、月初めに、在籍確認(国際交流センターまで出向き、所定の確認簿に本人が署名又は押印)ができた者について、本人が指定する口座に振込まれます。 **定められた期間に在籍確認が取れなかった場合は支給できません。**

以上

[別表] 成績評価係数の計算方法

[成績評価係数の算出方法] (小数点第3位を四捨五入)

下記の表により「成績評価ポイント」を算出し、計算式に当てはめて計算

	成 續 評 価				
4段階評価 (パターン1)		優	良	可	不可
4段階評価(パターン2)		A	В	С	F
4段階評価(パターン3)		100~80 点	79~70点	69~60点	59 点~
5段階評価 (パターン4)	100~90点	89~80点	79~70点	69~60点	59 点~
5段階評価 (パターン5)	S	A	В	С	F
5段階評価 (パターン6)	A	В	С	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

(「評価ポイント3の単位数」×3)+(「評価ポイント2の単位数」×2)+(「評価ポイント1の単位数」×1)+(「評価ポイント0の単位数」×0) 総登録単位数

※履修した授業について単位制をとらない場合は、単位数をすべて科目数に置き換えて算出すること。